



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月30日

上場会社名 アイティメディア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2148 URL <https://corp.itmedia.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 兼 CEO （氏名）大槻 利樹
 問合せ先責任者 （役職名）取締役CFO 兼 管理本部長 （氏名）加賀谷 昭大 TEL 03-6893-2148
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 <https://corp.itmedia.co.jp/ir/>
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,755	23.1	578	64.8	572	74.6	387	77.2	387	77.2	312	30.5
2021年3月期第1四半期	1,425	26.2	350	82.5	327	276.0	218	49.9	218	51.8	239	216.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	19.58	19.12
2021年3月期第1四半期	11.04	11.04

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	8,832	7,249	7,249	82.1
2021年3月期	9,074	7,117	7,117	78.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
2022年3月期	—				
2022年3月期（予想）		11.00	—	11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,610	16.3	1,080	24.2	720	29.5	36.33
通期	7,580	10.0	2,380	17.7	1,580	25.9	79.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	20,532,600株	2021年3月期	20,532,600株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	713,074株	2021年3月期	713,074株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	19,819,526株	2021年3月期1Q	19,819,564株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。
- ・四半期決算補足説明資料は、2021年7月30日に当社ホームページ (<https://corp.itmedia.co.jp/ir/>) に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、第1四半期として過去最高の17億55百万円（前年同期比3億29百万円増、23.1%増）となりました。テクノロジー市場の活況と企業のマーケティング活動のデジタルシフトが前期より続いており、リードジェン事業、メディア広告事業がともに大きく成長しました。

営業利益については、第1四半期として過去最高の5億78百万円（同2億27百万円増、64.8%増）となりました。増収により各セグメントで利益率が大幅に上昇しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上収益は17億55百万円（同23.1%増）、営業利益は5億78百万円（同64.8%増）、四半期利益は3億87百万円（同77.2%増）および親会社の所有者に帰属する四半期利益は3億87百万円（同77.2%増）となりました。

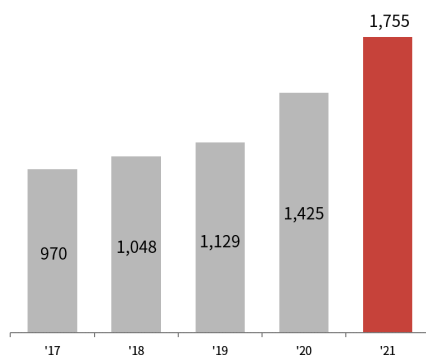
連結経営成績の概況

(単位：百万円)

	前第1四半期 (2020年4月～6月)	当第1四半期 (2021年4月～6月)	増減額	増減率(%)
売上収益	1,425	1,755	+329	+23.1
EBITDA※1	432	648	+215	+49.7
営業利益	350	578	+227	+64.8
税引前利益	327	572	+244	+74.6
四半期利益	218	387	+169	+77.2
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	218	387	+169	+77.2

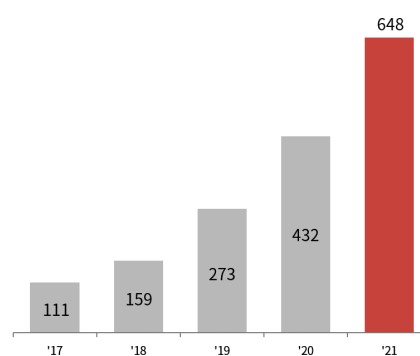
※1 EBITDA: 営業利益+減価償却費+無形資産の償却費+のれんの減損-その他の一時収益+その他の一時費用

■売上収益

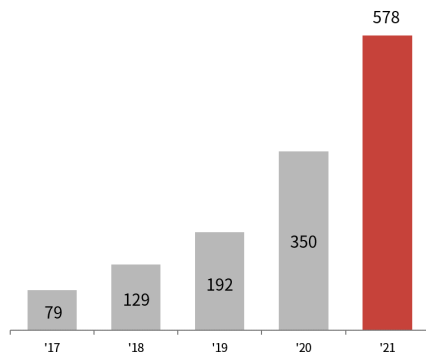


■EBITDA

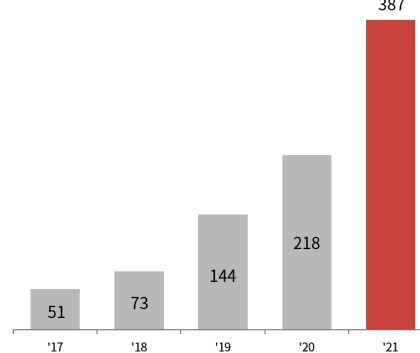
(単位：百万円)



■営業利益



■親会社の所有者に帰属する四半期利益



報告セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第1四半期 (2020年4月～6月)	当第1四半期 (2021年4月～6月)	増減額	増減率(%)
リードジェン事業				
売上収益	656	786	+129	+19.8
EBITDA	200	256	+55	+27.6
営業利益	153	215	+61	+40.2
メディア広告事業				
売上収益	769	968	+199	+26.0
EBITDA	232	392	+159	+68.8
営業利益	197	362	+165	+84.1

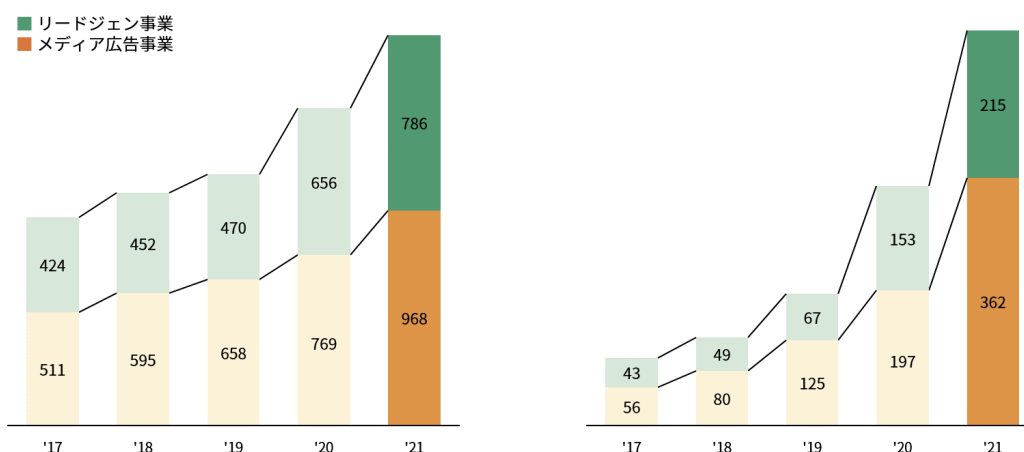
リードジェン事業：専門メディア群から得られるデータを活用して特定のB2B商材に関心の高いユーザーを判別し、顧客企業に見込み客リストとして提供する事業

メディア広告事業：自社運営メディアの広告枠、およびメディアコンテンツを活用した企画商品を販売する事業

■セグメント別売上収益

■セグメント別営業利益

(単位：百万円)



■当第1四半期のリードジェン事業

リードジェン事業の売上収益は、7億86百万円（前年同期比19.8%増）となりました。

テクノロジー市場の活況と企業のマーケティング活動のデジタルシフトによる顧客の需要拡大継続を背景に、前期に続き、大きな成長を実現しています。

- ・株式会社RPA BANKが運営するAI（人工知能）とRPAの情報提供に特化した会員制メディア「RPA BANK (<https://rpa-bank.com/>)」事業を、2021年9月1日をもって譲り受ける旨の契約を締結しました。RPA BANKの有力なコンテンツおよび会員を当社既存メディアと統合することで、RPA BANKユーザー、当社既存ユーザー双方へのサービスを強化します。（RPA BANK会員数 4万人）
- ・登録会員数は104万人となり、前年同期比8.5%増加しました。

リードジェン事業の主要メディア一覧

顧客分野	メディア・サービス	情報の内容	対象とするユーザー
IT&ビジネス分野	TechTargetジャパン https://techtarget.itmedia.co.jp/	IT関連製品やサービスの導入・購買を支援する情報並びに会員サービス	企業の情報システムの導入に意思決定権を持つキーパーソン
	キーマンズネット https://www.keyman.or.jp/		
	発注ナビ https://hnavi.co.jp/	情報システム開発会社検索・比較サービス	企業情報システム開発の発注担当者
	ITmedia マーケティング https://marketing.itmedia.co.jp/	デジタルマーケティングの最新動向や製品・サービスの情報	企業のマーケティング活動に携わる担当者
産業テクノロジー分野	TechFactory https://techfactory.itmedia.co.jp/	製造業のための製品／サービスの導入・購買を支援する会員制サービス	製造業に従事するエンジニアや製品・サービス導入担当者

・当第1四半期における掲載記事のご紹介

(一部の記事においては、記事全文を閲覧する場合に会員登録が必要な場合がございます。)

「「SD-WAN」の基本から活用例まで【第2回】

「SD-WAN＝ローカルブレイクアウト手段」は昔話？ テレワークで起きた変化とは」 TechTargetジャパン
2021年6月9日公開

「SD-WAN」がまず注目された理由は、特定のクラウドサービスのローカルブレイクアウトができるからだ。テレワークの普及で、SD-WANへのニーズが変化している。どう変わったのか。

<https://techtarget.itmedia.co.jp/tt/news/2106/01/news01.html>

「話題のAI資格「G検定」とは？ 数学苦手の記事が育休中に受けてみた」 キーマンズネット 2021年4月30日公開

AI（人工知能）の基礎的な知識が身に付くとして認知度を上げているG検定。数学苦手の“ド文系”で、育児休暇中の記者が受験してみました。20日で挑んだ際の勉強方法やおすすめの参考書、受験のメリットをまとめます。

<https://www.keyman.or.jp/kn/articles/2104/30/news073.html>

「「フジトラ」の現在地点

富士通は営業改革で直面した「Excel依存」「強過ぎる営業」などのあるある課題にどう取り組んでいる？」 ITmedia マーケティング 2021年6月9日公開

Fujitsu Transformation（フジトラ）の一環である営業改革で直面したさまざまな課題。富士通はどう取り組んでいるのか。

<https://marketing.itmedia.co.jp/mm/articles/2106/09/news134.html>

「大原雄介のエレ・組み込みプレイバック

世界的な半導体の生産量不足、その原因と影響」 TechFactory 2021年4月12日公開

エレクトロニクス／組み込み業界の動向をウオッチする連載。今回は、さまざまな業界へ多大な影響を及ぼしている「半導体の生産量不足」についてお届けする。

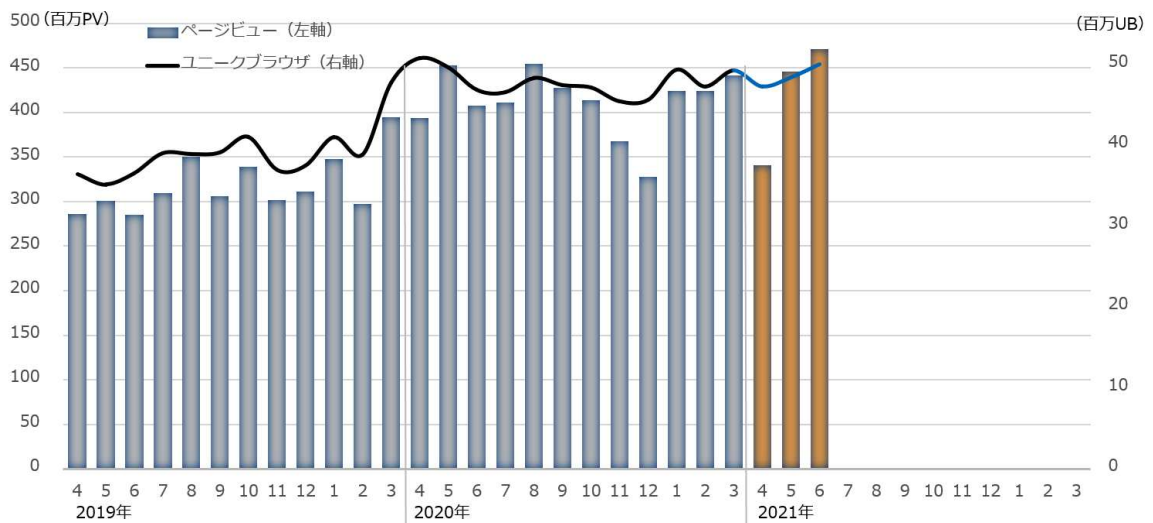
<https://techfactory.itmedia.co.jp/tf/articles/2104/12/news035.html>

■当第1四半期のメディア広告事業

メディア広告事業の売上収益は、9億68百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

デジタルトランスフォーメーション加速を背景としたビジネス領域や産業テクノロジー領域における広告需要拡大や、運用型広告の収益拡大により、前期に続き、大きな成長を実現しています。

- ・全社のメディア力を図る指標であるページビュー(PV)^{※2}、ユニークブラウザ(UB)^{※3}の当第1四半期連結会計期間での最高値はそれぞれ、ページビューが月間4.7億PV、ユニークブラウザが月間5,000万UBとなっております。
- ・ねとらぼは、2021年6月に月間3.8億PVを超過し、過去最高記録を更新しております。広告単価も改善傾向となっております。
- ・ねとらぼのサブブランドであるねとらぼGirlSideが6月に3千万PVを突破しました。
- ・当連結会計期間に開催した主なメディア主催型デジタルイベント
 - ①「製造業×品質、革新するモノづくりの在り方」：MONOist
 - ②「新時代の生存戦略 コラボレーションを生み出す「縦横無尽なコミュニケーション」のカギ」：ITmedia ビジネスオンライン
 - ③「ITmedia Security Week 2021 summer」：@IT、ITmedia エンタープライズ、ITmedia エグゼクティブ



※2 ページビュー : あるウェブサイトがどの程度アクセスされているかを示す単位のひとつ。1ページビューとは、あるウェブサイトを開覧しているユーザーのブラウザに、そのウェブページが1ページ分表示されることを指します。通常、ウェブサイトを見ているユーザーは、サイト内の複数のページを開覧するため、そのサイトを訪問した実質のユーザー数（ユニークブラウザ数）よりもページビュー数のほうが数倍多くなります。

※3 ユニークブラウザ : ウェブサイトがどの程度アクセスされているかを示す指標のひとつ。1ユニークブラウザとは、ある一定期間内にウェブサイトにアクセスされた、重複のないブラウザ数を指します。ウェブサイトの人気や興味の度合い、その推移を判断する指標として広く用いられています。

メディア広告事業の主要メディア一覧

顧客分野	メディア・サービス	情報の内容	対象とするユーザー
IT&ビジネス分野	@IT https://www.atmarkit.co.jp/ @IT自分戦略研究所 https://www.atmarkit.co.jp/ait/subtop/jibun/	専門性の高いIT関連情報・技術解説	システム構築や運用等に携わるIT関連技術者
	ITmedia NEWS https://www.itmedia.co.jp/news/ ITmedia エンタープライズ https://www.itmedia.co.jp/enterprise/ ITmedia エグゼクティブ https://mag.executive.itmedia.co.jp/	IT関連ニュースおよび企業情報システムの導入や運用等の意思決定に資する情報	IT業界関係者、企業の情報システム責任者および管理者
	ITmedia ビジネスオンライン https://www.itmedia.co.jp/business/	時事ニュースの解説、仕事効率向上に役立つ情報	20~30代ビジネスパーソン

顧客分野	メディア・サービス	情報の内容	対象とするユーザー
産業テクノロジー分野	MONOist https://monoist.atmarkit.co.jp/ EE Times Japan https://eetimes.jp/ EDN Japan https://edn.japan.com/	エレクトロニクス分野の最新技術解説並びに会員サービス	エレクトロニクス関連の技術者
	BUILT https://built.itmedia.co.jp/	建築・建設分野の最新技術解説並びに会員サービス	建築・建設業界の実務者
	スマートジャパン https://www.itmedia.co.jp/smartjapan/	節電・蓄電・発電のための製品検討や導入に役立つ情報	企業や自治体の総務部、システム部、小規模工場経営者
コンシューマー分野	ITmedia Mobile https://www.itmedia.co.jp/mobile/ ITmedia PC USER https://www.itmedia.co.jp/pcuser/ Fav-Log https://www.itmedia.co.jp/fav/	パソコン、スマートフォン、AV機器等デジタル関連機器の製品情報、活用情報	デジタル関連機器等の活用に積極的な消費者
	ねとらぼ https://nlab.itmedia.co.jp/	ネット上の旬な話題の提供	インターネットユーザー

- ・当第1四半期における掲載記事のご紹介
(一部の記事においては、記事全文を閲覧する場合に会員登録が必要な場合がございます。)

「5分で分かるWSL/WSL 2

Windows Subsystem for Linuxをざっくり解説 @IT 2021年3月23日公開

Windows 10上でLinuxを実行できる機能、WSLの概要をおよそ5分でざっくり解説します。

<https://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/2103/23/news007.html>

「「ファクト」から考える中小製造業の生きる道」連載記事 MONOist

苦境が目立つ日本経済の中で、中小製造業はどのような役割を果たすのか——。「ファクト」を基に、中小製造業の生きる道を探す。

<https://monoist.atmarkit.co.jp/mn/series/22843/>

「開店1カ月目で黒字達成 「24時間無人」の古着店 店員不在でも支持されるワケ」 ITmedia ビジネスオンライン 2021年3月1日公開

東京都中野区にちょっと変わった古着店がある。24時間営業で店員がいない店、その名も「ムジンノフクヤ」。商品選びから試着、精算まで人と接触せずに完結できることから、密を避けて買い物ができる店として話題になっている。

<https://www.itmedia.co.jp/business/articles/2103/01/news025.html>

「ITmedia Mobile 20周年特別企画

3Gから4G、そして5Gへ モバイル通信の進化で業界のトレンドはどう変わった？」 ITmedia Mobile 2021年4月16日公開

～モバイル業界の「これまで」と「これから」～

<https://www.itmedia.co.jp/mobile/articles/2104/16/news050.html>

「仕事がなくなるんじゃないかと思ったー小林星蘭、中学生で手術入院経験 16歳で芸歴10年超のリアル語る」 ねとらぼエンタ 2021年5月25日公開

ベテランだ。

<https://nlab.itmedia.co.jp/nl/articles/2105/25/news006.html>

「最高の「家系ラーメン店」TOP20はここだ！ 家系好きが選んだ「本当にうまい店」ランキング！」ねとらぼ調査隊 2021年3月28日公開

「一番うまいと思う『家系ラーメン店』教えてください！」と題して、数えきれないほどある家系ラーメン店の中から「あなたが考える最高の店」を投稿してもらいました。その結果、家系ラーメン好きから1700件を超える熱いコメントが集まりました。

<https://nlab.itmedia.co.jp/research/articles/137302/>

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は88億32百万円（前連結会計年度比2億41百万円減）となりました。主な増減の内訳は、営業債権及びその他の債権の減少3億93百万円、その他の金融資産の減少1億59百万円および使用権資産の増加3億7百万円であります。

負債合計は15億83百万円（同3億73百万円減）となりました。主な増減の内訳は、営業債務及びその他の債務の減少1億28百万円、リース負債の増加2億92百万円および未払法人所得税の減少3億78百万円であります。

資本合計は72億49百万円（同1億31百万円増）となりました。主な増減の内訳は、利益剰余金の増加2億9百万円であります。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より5百万円増加し、58億82百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動の結果、増加した資金は1億88百万円となり、前年同四半期と比べ1億32百万円減少いたしました。主な内訳は、税引前四半期利益5億72百万円、営業債権及びその他の債権の減少によるキャッシュ・フローの増加3億93百万円および法人所得税の支払額5億71百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動の結果、増加した資金は35百万円となり、前年同四半期と比べ1億23百万円増加いたしました。主な内訳は、有形固定資産及び無形資産の取得による支出13百万円および差入保証金の回収による収入48百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動の結果、減少した資金は2億18百万円となり、前年同四半期と比べ44百万円減少いたしました。主な内訳は、配当金の支払額1億73百万円およびリース負債の返済による支出45百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は計画の範囲内で推移しているため、2021年4月30日公表の業績予想数値に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,877,480	5,882,957
営業債権及びその他の債権	1,183,931	790,298
その他の金融資産	500,000	500,000
棚卸資産	13,839	11,604
その他の流動資産	92,066	73,496
流動資産合計	7,667,317	7,258,357
非流動資産		
有形固定資産	142,977	141,627
使用権資産	—	307,977
のれん	415,719	415,719
無形資産	237,416	225,954
持分法で会計処理されている投資	4,797	—
その他の金融資産	486,537	327,447
繰延税金資産	113,671	148,368
その他の非流動資産	6,048	7,048
非流動資産合計	1,407,169	1,574,144
資産合計	9,074,487	8,832,501
(負債及び資本の部)		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	377,409	248,721
リース負債	3,688	178,832
未払法人所得税	562,786	184,631
契約負債	324,963	321,391
その他の流動負債	625,375	471,016
流動負債合計	1,894,223	1,404,593
非流動負債		
リース負債	3,684	120,754
引当金	28,950	28,950
その他の非流動負債	30,297	29,133
非流動負債合計	62,932	178,837
負債合計	1,957,156	1,583,431
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	1,735,570	1,735,570
資本剰余金	1,926,189	1,923,906
利益剰余金	3,607,628	3,817,243
自己株式	△344,517	△344,517
その他の包括利益累計額	192,460	116,866
親会社の所有者に帰属する持分合計	7,117,330	7,249,070
資本合計	7,117,330	7,249,070
負債及び資本合計	9,074,487	8,832,501

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	1,425,981	1,755,779
売上原価	514,185	587,774
売上総利益	911,795	1,168,005
販売費及び一般管理費	561,336	590,070
その他の営業損益	308	275
営業利益	350,767	578,210
その他の営業外損益(△は費用)	△142	△1,296
持分法による投資損益(△は損失)	△22,887	△4,797
税引前四半期利益	327,737	572,116
法人所得税	108,834	184,124
四半期利益	218,903	387,991
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	218,903	387,991
非支配持分	—	—
	218,903	387,991
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	11.04	19.58
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	11.04	19.12

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	218,903	387,991
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの資本性金融資産	20,475	△75,594
純損益に振り替えられることのない項目合計	20,475	△75,594
その他の包括利益(税引後)合計	20,475	△75,594
四半期包括利益合計	239,379	312,397
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	239,379	312,397
非支配持分	—	—
	239,379	312,397

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額		
2020年4月1日	1,735,570	1,824,058	2,612,258	△344,454	59,874	5,887,308	5,887,308
四半期包括利益							
四半期利益	—	—	218,903	—	—	218,903	218,903
その他の包括利益	—	—	—	—	20,475	20,475	20,475
四半期包括利益合計	—	—	218,903	—	20,475	239,379	239,379
所有者との取引額等							
剰余金の配当	—	—	△118,917	—	—	△118,917	△118,917
所有者との取引額等合計	—	—	△118,917	—	—	△118,917	△118,917
2020年6月30日	1,735,570	1,824,058	2,712,244	△344,454	80,350	6,007,770	6,007,770

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額		
2021年4月1日	1,735,570	1,926,189	3,607,628	△344,517	192,460	7,117,330	7,117,330
四半期包括利益							
四半期利益	—	—	387,991	—	—	387,991	387,991
その他の包括利益	—	—	—	—	△75,594	△75,594	△75,594
四半期包括利益合計	—	—	387,991	—	△75,594	312,397	312,397
所有者との取引額等							
剰余金の配当	—	—	△178,375	—	—	△178,375	△178,375
株式に基づく報酬取引	—	△2,282	—	—	—	△2,282	△2,282
所有者との取引額等合計	—	△2,282	△178,375	—	—	△180,657	△180,657
2021年6月30日	1,735,570	1,923,906	3,817,243	△344,517	116,866	7,249,070	7,249,070

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	327,737	572,116
減価償却費及び償却費	82,224	70,017
持分法による投資損益 (△は益)	22,887	4,797
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加額)	60,143	393,633
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少額)	△16,167	△128,469
契約負債の増減額 (△は減少額)	90,672	△3,571
その他	△42,494	△148,348
小計	525,003	760,174
利息及び配当金の受取額	74	58
利息の支払額	△70	△105
法人所得税の支払額	△203,983	△571,494
営業活動によるキャッシュ・フロー	321,024	188,633
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	200,000	200,000
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△16,500	△13,425
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△72,000	—
差入保証金の回収による収入	—	48,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,500	35,372
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△115,217	△173,448
リース負債の返済による支出	△58,837	△45,080
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,055	△218,528
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	58,468	5,477
現金及び現金同等物の期首残高	4,302,014	5,877,480
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,360,482	5,882,957

(5) 要約四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定しております。

「リードジェン事業」は、会員制メディアおよび各メディアのデジタルイベントを通じて企業におけるIT製品・サービスの導入・購買に関する支援や情報提供サービスを行っております。

「メディア広告事業」は、IT&ビジネス分野、産業テクノロジー分野、コンシューマー分野に関して、専門性の高い情報をユーザーに提供し、主に広告商品を企画・販売・掲載するための各メディアの企画・運営・情報掲載サービスの提供およびその他の法人向けサービスの提供を行っております。

各報告セグメントの会計方針は、当社グループの会計方針と同一であります。報告セグメントの利益は、「営業利益」であります。セグメント利益の算定にあたっては、特定の報告セグメントに直接関連しない費用を、最も適切で利用可能な指標に基づき各報告セグメントに配分しております。セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下の通りです。

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	報告セグメント			調整額	連結
	リードジェン 事業	メディア広告 事業	合計		
売上収益					
外部顧客からの売上高	656,817	769,164	1,425,981	—	1,425,981
セグメント間の売上高	—	150	150	△150	—
合計	656,817	769,314	1,426,131	△150	1,425,981
セグメント利益	153,635	197,132	350,767	—	350,767
その他の営業外損益(△は費用)					△142
持分法による投資損益(△は損失)					△22,887
税引前四半期利益					327,737

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

	報告セグメント			調整額	連結
	リードジェン 事業	メディア広告 事業	合計		
売上収益					
外部顧客からの売上高	786,792	968,987	1,755,779	—	1,755,779
セグメント間の売上高	—	150	150	△150	—
合計	786,792	969,137	1,755,929	△150	1,755,779
セグメント利益	215,321	362,888	578,210	—	578,210
その他の営業外損益(△は費用)					△1,296
持分法による投資損益(△は損失)					△4,797
税引前四半期利益					572,116

(単位：千円)